

---

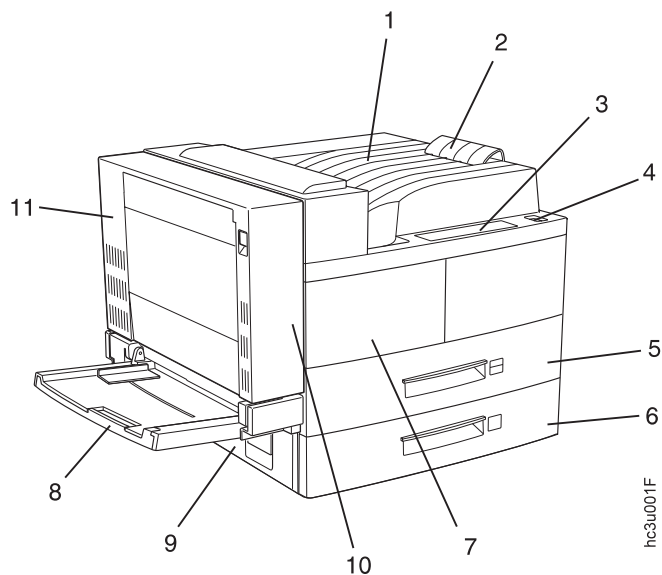
## 第1章 InfoPrint 40 について

InfoPrint 40 は、次の特長を持ったレーザー・プリンターです。

- 毎分最大 40 ページ (A4) の高速な紙送り速度
- 月間最高 200,000 枚の高耐久力 (A4 片面)
- Adobe Systems 社純正 PostScript 3 標準搭載、さらに標準で PCL5e、オプションで PAGES、ESC/P もサポートし、多彩な印刷アプリケーションに対応
- はがきから A3、不定形まで様々な用紙サイズに対応
- 600 ドット/インチの高解像度
- 標準 3 段 (補助トレイを含む)、最大 6 段の給紙トレイで、最大 3,550 枚 (A4) の連続給紙が可能
- 両面印刷をサポート (オプション)
- オフセット (仕分け) 出力、2000 枚の大容量排紙トレイ (オプション)、ステープル (オプション) など充実した後処理機能
- パラレル接続 (標準)、ネットワーク直接接続 (オプション) など多様な接続形態が可能
- ネットワーク・プリンター管理機能 (NPM) による簡単なプリンター管理
- コピー印刷機能による効率的な印刷部数指定

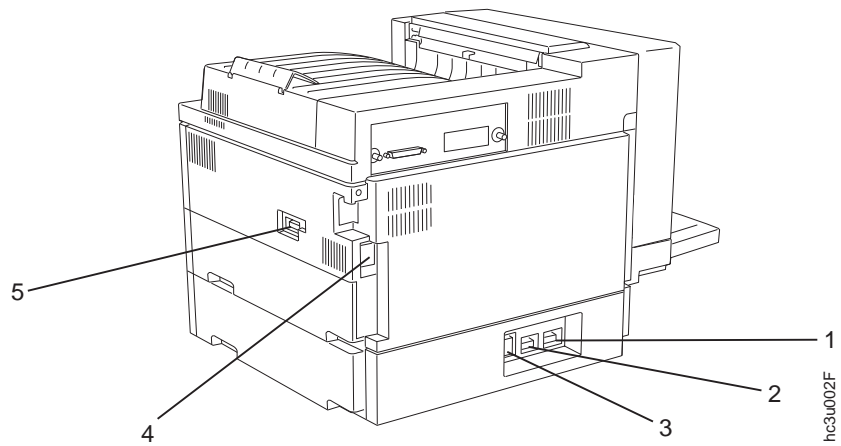
## 本体各部の名称

### 正面図



1	メイン・トレイ (排紙トレイ、フェースダウン出力)
2	用紙ストッパー
3	操作パネル
4	電源スイッチ
5	トレイ 1
6	トレイ 2
7	トナー・カートリッジのカバー
8	補助トレイ (給紙トレイ)
9	カバー B
10	カバー A (両面印刷ユニット内)
11	両面印刷ユニット (オプション)

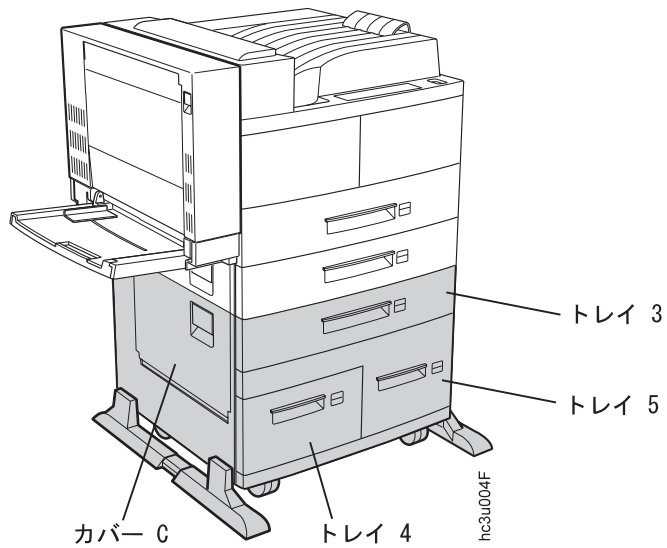
## 背面図



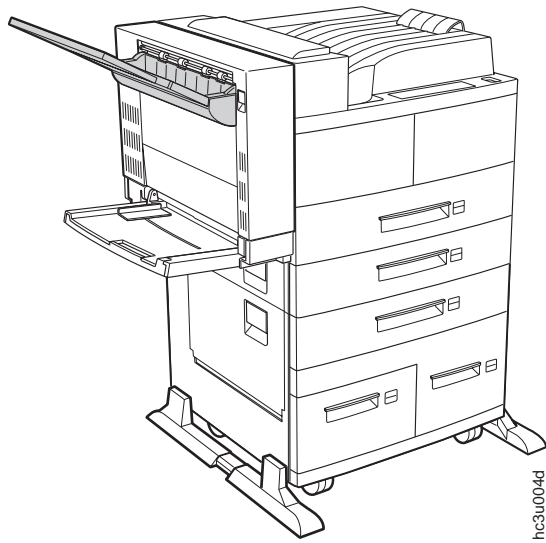
1	両面印刷ユニット用コネクタ
2	フィニッシャー用コネクタ
3	2500 枚給紙ユニット (トレイ 3、4、5) 用コネクタ
4	電源コード用コネクタ
5	AC 電源コンセント (フィニッシャー用)

## オプションの各部の名称

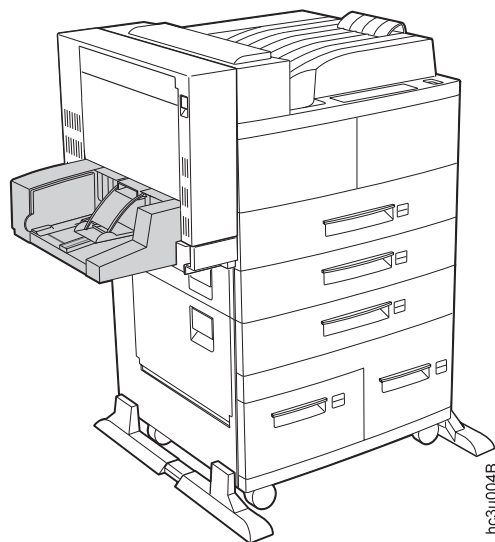
### 2500 枚給紙ユニット



### フェースアップ (排紙) トレイ

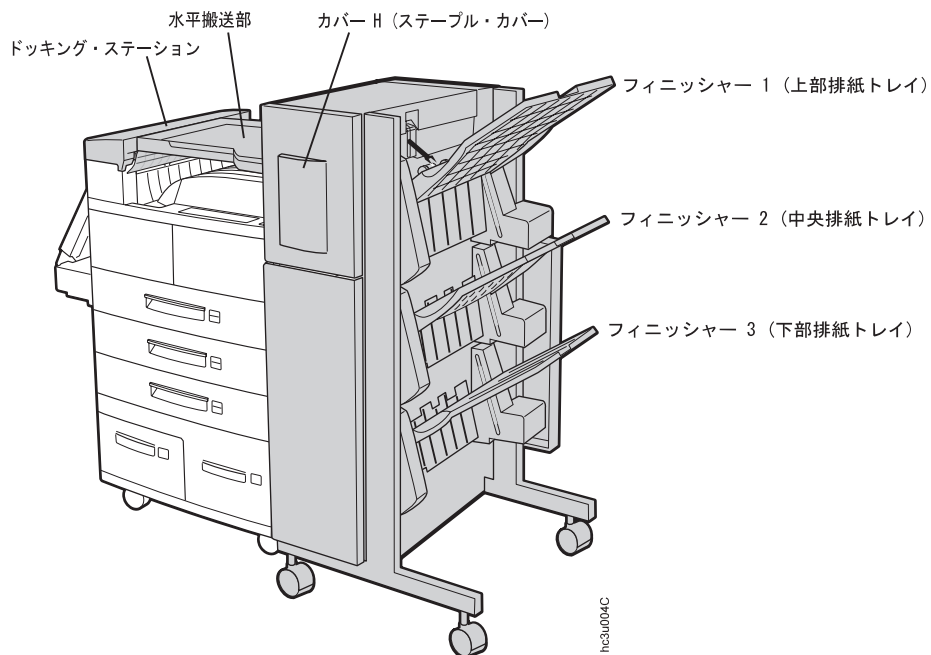


## 封筒トレイ



注: 封筒トレイを取り付けるときは、あらかじめ補助トレイを取り外します。  
封筒トレイと補助トレイは、同時には装着できません。

## フィニッシャー



## 標準の構成

InfoPrint 40 の標準構成と機能は次のとおりです。

- 最大 40 ページ/分 (A4) の印刷速度
- 600 ドット/インチ (dpi) の解像度
- PCL5e サポート
- Adobe PostScript 3 サポート
- 日本語 2 書体 (平成明朝体、平成角ゴシック体)
- プリンター・ドライバー
- 32MB のメモリー
- パラレル・インターフェース (IEEE 標準 1284-1994)
- 500 枚給紙トレイ 2 個 (トレイ 1、トレイ 2)
- 50 枚補助トレイ

- 500 枚 メイン排紙トレイ (フェースダウン [下向き] 出力だけをサポート。オフセット・スタック機能付き)

## オプション一覧

InfoPrint 40 のオプションには、以下のものがあります。

注:

1. オプションを発注するときは、IBM 特約店または貴社担当の営業担当員にご連絡ください。
2. オプションの取り付け方については、『第8章 オプションの取り付け』 (235 ページ) を参照してください。
3. 必要なメモリー容量については、『必要なメモリー容量』 (13 ページ) を参照してください。

オプション名	部品番号
PAGES & ESC/P オプション	11L6562
500 枚給紙トレイ (予備用)	90H3538
2500 枚給紙ユニット (トレイ 3、4、5)	90H3539
2000 枚後処理オプション (フィニッシャー)	90H3540
封筒トレイ	90H3542
フェースアップ (排紙) トレイ	90H3543
両面印刷ユニット	38L1045
トークンリング用ネットワーク・カード	06L9835
イーサネット用ネットワーク・カード (10Base T と 10Base 2 用)	06L9838
高速イーサネット用ネットワーク・カード (100Base Tx と 10Base T 用)	11L6573
IBM IPDS オプション (*)	90H3547
IBM COAX SCS インターフェース	06L9846
IBM TWINAX SCS インターフェース	06L9849
4MB メモリー・オプション	63H2463
8MB メモリー・オプション	63H2465
16MB メモリー・オプション	63H2467
32MB メモリー・オプション	63H2469
2MB フラッシュ・メモリー	63H2443

オプション名	部品番号
4MB フラッシュ・メモリー	63H2444
ハード・ディスク	90H0610
2.4m 印刷装置ケーブル (パラレル・ケーブル)	81X7875
3.0m 印刷装置ケーブル (パラレル・ケーブル)	63H2804
プリンター用スタンド (台座)	90H3544

(\*) 英語版。日本では提供されません。

各オプションを説明します。

## PAGES & ESC/Pオプション

PAGESとESC/Pの印刷ジョブをサポートします。

PAGES & ESC/Pオプションを導入すると、PAGESプリンター・ドライバーを使った印刷ができるようになります。PAGESプリンター・ドライバーは、通常のドライバーの機能に加えて、次のような機能があります（詳しくはPAGESプリンター・ドライバーに付属しているドキュメントを参照してください）。

1. 給紙トレイの自動選択機能  
用紙サイズを指定するだけで、対応する給紙トレイを自動的に選びます。給紙トレイを明示的に指定しなくてすみません。
2. 拡大・縮小印刷機能（用紙サイズ指定）  
たとえば「B4→A4」のように、拡大・縮小の前後の用紙サイズを指定して、簡単に拡大・縮小印刷が行えます。
3. 拡大・縮小印刷機能（パーセント指定）  
拡大・縮小率をパーセントで指定して、拡大・縮小印刷が行えます（PostScriptドライバーにも同様な機能があります）。
4. 使いやすい不定形用紙印刷  
Windows 95、Windows 98、Windows 3.1では、プリンター・ドライバーの設定画面で不定形用紙を定義できます。定義した不定形用紙をアプリケーションから呼び出して使えます（Windows NTでは、オペレーティング・システムの機能 [「プリンタ」フォルダーの「サーバーのプロパティ」など] で定義した不定形用紙を使います）。
5. マルチアップ印刷機能  
複数ページを縮小し、1枚の紙にまとめて印刷できます。た



たとえば、4ページ分を縮小して、1枚の紙に並べて印刷すると  
いったことができます (PostScript ドライバーにも同様な機能  
があります)。

#### 6. 二面印刷機能

たとえば、A4サイズ2ページ分のデータを並べて、1枚のA3  
用紙に印字できます。B5サイズ2ページ分を、1枚のB4用紙  
に並べて印字することもできます。

#### 7. 白紙節約機能

印字データが何もない白紙ページを出力しないようにでき  
ます。

#### 8. 連続用紙のエミュレーション機能

13.6インチの連続用紙に出力する代わりに、A4用紙やB4用  
紙に縮小印刷できます。

PAGES & ESC/Pオプションを導入すると、**4MB フラッシュ・  
メモリー**が使えるようになります (PAGES & ESC/Pオプション  
のSIMMに含まれています)。

- フラッシュ・メモリーを使うと、PAGESのリソース (ユーザ  
ー・フォント) や、PCLのマクロ、PostScriptのオーバーレー  
などをプリンターにダウンロードできるようになります。ダ  
ウンロードは、ネットワーク・プリンター資源ユーティリテ  
ィー (NPRU) やユーザー・フォント・ユーティリティーな  
どのプログラムを使って行います。
- PAGESでは、操作パネルの「PAGESメニュー」の「リソー  
スホカン」で、リソース (ユーザー・フォント) の保存場所  
を指定します。指定した保存場所のリソースが、印刷に使わ  
れます。

### 500枚給紙トレイ (予備用)

トレイ1またはトレイ2として使えます。標準で付いている2  
個の500枚給紙トレイの予備として使います。

### 2500枚給紙ユニット

大容量の給紙トレイです。

1. トレイ3、トレイ4、トレイ5が使えるようになります。  
順に500枚、1000枚、1000枚の用紙を入れられます。
2. 自動切り替え機能 (トレイ・スイッチ) を使うと、合計  
3550枚の連続給紙ができます (トレイ1、トレイ2、補助  
トレイを併用したとき)。

## 2000枚後処理オプション（フィニッシャー）

大容量の排紙トレイです。

1. 3つの排紙トレイ（フィニッシャー1、2、3）が使えるようになります。それぞれ670枚の用紙を排紙できます（ステープル機能を使わないとき）。たとえば、部課ごとに排紙トレイを割り当てる、といった使い方ができます。
2. 排紙先の自動切り替え機能を使うと、合計2000枚の用紙を一度に排紙できるようになります（自動切り替え機能の排紙先はフィニッシャーだけです）。排紙先の自動切り替えは、通常プリンター・ドライバーから指定します。
3. ステープル（ホチキス）機能を備えており、印刷出力を自動的にホチキスでとじられます。ステープル機能は、プリンター・ドライバーから指定します。
4. オフセット・スタック（仕分け出力）機能があります。印刷ジョブごとに排紙位置を交互にずらして出力し、印刷物を取り分けやすくします。
5. フィニッシャーと標準のメイン・トレイ（排紙容量500枚）は併用できます。ただし、フィニッシャーを付けると、メイン・トレイに排紙できる枚数は300枚までになります。

## 封筒トレイ

封筒用の給紙トレイです。

1. 100枚の封筒を入れられます（封筒の種類によっては、最大収容枚数をもっと少なくなります。補助トレイからも定形の封筒を給紙できますが、入れられる枚数は4枚までです）。
2. 不定形封筒を給紙できるのは、封筒トレイだけです（補助トレイは使えません）。
3. 封筒トレイを取り付けるときは、あらかじめ補助トレイを取り外します。封筒トレイと補助トレイは、同時には装着できません。

## フェースアップ（排紙）トレイ

印字面を上向きにして出力するトレイです。印刷結果をすぐ見たいときに便利です（標準のメイン・トレイは、印字面を下向きにして出力します）。

1. 最大200枚まで排紙できます。
2. フェースアップ・トレイに用紙を重ねて出力すると、ページ番号と逆の順序になります。

## 両面印刷ユニット

両面印刷ができるようになります。

## トークンリング用ネットワーク・カード

### イーサネット用ネットワーク・カード（10BaseTと10Base2用）

### 高速イーサネット用ネットワーク・カード（100BaseTxと10BaseT用）

ローカル・エリア・ネットワーク（LAN）にプリンターを直接接続できるようになります。ネットワークの種類に応じて選択します。

## IBM IPDSオプション

これは日本では提供されません。

## IBM COAX SCSインターフェース

## IBM TWINAX SCSインターフェース

プリンターをCOAXインターフェースやTWINAXインターフェースでネットワークに接続するためのカードです。

## 4MB メモリー・オプション

## 8MB メモリー・オプション

## 16MB メモリー・オプション

## 32MB メモリー・オプション

増設用のメモリーです。InfoPrint 40は、標準で32MBのメモリーを搭載しています。必要なメモリー容量については『必要なメモリー容量』（13 ページ）を参照してください。

## 2MB フラッシュ・メモリー

## 4MB フラッシュ・メモリー

## ハード・ディスク

これらの記憶装置があると、リソースをプリンターにダウンロードして保存できます。リソースとは、フォントやオーバーレー（PCLマクロ、PostScriptオーバーレー）などです。ハード・ディスクがあると、さらに「部単位で印刷」の機能が利用できるようになります。

1. リソースのダウンロードは、ネットワーク・プリンター資源ユーティリティー（NPRU）やユーザー・フォント・ユーティリティーなどのプログラムを使って行います。
2. PAGESでは、操作パネルの「PAGESメニュー」の「リソースホカン」で、リソース（ユーザー・フォント）の保存場所を指定します。指定した保存場所のリソースが、印刷に使われます。

3. PAGES & ESC/Pオプションを導入すると、4MB フラッシュ・メモリーが使えるようになります (PAGES & ESC/PオプションのSIMMに含まれています)。
4. 「部単位で印刷」の機能を利用するためには、ハード・ディスクが必要です (フラッシュ・メモリーでは利用できません)。「部単位で印刷」とは、プリンターにジョブを1回送るだけで、2部以上のコピー印刷を行う機能です。大量の部数を印刷するときも、データを1回しか送らないので、コンピューターが印刷操作から早く解放されます。「部単位で印刷」を行うときは、プリンター・ドライバーの設定画面 (プロパティ) で「部単位で印刷」を指定します。

#### 2.4m 印刷装置ケーブル (パラレル・ケーブル)

#### 3.0m 印刷装置ケーブル (パラレル・ケーブル)

プリンターをコンピューターにパラレル接続するときに使います。

#### プリンター用スタンド (台座)

プリンターを置くスタンドです。

---

## 困ったときには

問題が起きたときは、『付録A. トラブルシューティング』(291 ページ)を参照してください。それでも問題を解決できないときは、IBM コール・センター (電話: 0120-03-5555) にご連絡ください。

注: 問題を連絡するときは『問題報告時にお知らせいただきたい情報』(292 ページ)を参照してください。

---

## サプライ用品 (消耗品) の発注

サプライ用品をお求めになるときは、お買い上げの販売店または貴社担当の営業担当員にお問い合わせください。

InfoPrint 40 のサプライ用品は、次のものがあります。詳しくは、『第7章 プリンターのメンテナンス』(207 ページ)を参照してください。

サプライ用品	部品番号
トナー・カートリッジ	90H3566
ユーザー・メンテナンス・キット (100 ボルト)	90H3569

サプライ用品	部品番号
ステープル (ホチキスの針) の詰め替え	90H3570
ステープル・カートリッジ (ステープル入り)	90H3571

## 必要なメモリー容量

14ページの表1 は、InfoPrint 40 の必要メモリー容量を示しています。

注:

- 操作パネルの「PCL メニュー」、「PS メニュー」、「PAGES メニュー」、「IPDS メニュー」には、「ページホゴ」というメニュー項目があります。この項目は、プリンターがデータ圧縮プログラムを使うかどうかを指定します。データ圧縮プログラムを使うかどうかによって、特に複雑なページを印刷するときに、必要メモリー容量と印刷速度が変わります。
  - 「ページホゴ=オート」: 空きメモリーが足りなくなるとプリンターは圧縮プログラムを使います。印刷速度が遅くなるがありますが、「ページホゴ=オン」より必要メモリー容量が少なくてすみます。
  - 「ページホゴ=オン」: プリンターは圧縮プログラムを使いません。「ページホゴ=オート」よりメモリーが必要です。
- 表のひとつの欄に 2 つの値が書いてあるとき、2 番目の値 (たとえば「8/12 MB」なら「12 MB」) は“コンテキスト保管”に必要なメモリー容量を示しています。コンテキスト保管とは、プリンターがデータ・ストリームを切り替えるとき、前のデータ・ストリームの情報を記憶しておく機能です。記憶される情報は、ダウンロードされたフォント、マクロ、オーバーレー (PAGES) などです。コンテキスト保管を使うと、たとえば PAGES の印刷ジョブの後に PostScript のジョブを印刷しても、PAGES のフォント情報などは記憶されているので、後続の PAGES ジョブで再利用できます。InfoPrint 40 は、IPDS については必ずコンテキスト保管を行います。

操作パネルの「MEMCONFIG メニュー」には、「PCL ホカン」、「PS ホカン」、「PAGES ホカン」のメニュー項目があります (「PAGES ホカン」は PAGES オプションを導入しているときだけ表示されます)。これらのメニュー項目で、コンテキスト保管を行うかどうかをデータ・ストリームごとに指定します。これらのメニュー項目は、コンテキスト保管を行えるだけのメモリーをプリンターが搭載しているときだけ表示されます。詳しくは『MEMCONFIG メニュー』 (148 ページ) を参照してください。

表 1. 必要なメモリー容量

操作パネルの指定 (用紙サイズ)	片面印刷	両面印刷
標準構成で使うとき (PostScript または PCL)		
ページホゴ=オート (A4 サイズ用紙)	16/16 MB	16/16 MB
ページホゴ=オート (A3 サイズ用紙)	16/16 MB	16/16 MB
ページホゴ=オン (A4 サイズ用紙)	16/16 MB	16/16 MB
ページホゴ=オン (A3 サイズ用紙)	16/16 MB	24/28 MB
PAGES を使うとき		
ページホゴ=オート (A4 サイズ用紙)	16/20 MB	16/20 MB
ページホゴ=オート (A3 サイズ用紙)	16/20 MB	16/20 MB
ページホゴ=オン (A4 サイズ用紙)	16/20 MB	20/24 MB
ページホゴ=オン (A3 サイズ用紙)	20/24 MB	32/36 MB
IPDS を使うとき		
ページホゴ=オート (A4 サイズ用紙)	16/16 MB	16/16 MB
ページホゴ=オート (A3 サイズ用紙)	16/16 MB	16/16 MB
ページホゴ=オン (A4 サイズ用紙)	16/16 MB	16/20 MB
ページホゴ=オン (A3 サイズ用紙)	16/20 MB	28/32 MB
PAGES と IPDS を両方使うとき		
ページホゴ=オート (A4 サイズ用紙)	16/20 MB	16/20 MB
ページホゴ=オート (A3 サイズ用紙)	16/20 MB	16/20 MB
ページホゴ=オン (A4 サイズ用紙)	20/24 MB	24/28 MB
ページホゴ=オン (A3 サイズ用紙)	24/28 MB	36/40 MB

## 付属の CD-ROM

InfoPrint 40 に付属している CD-ROM には、次のものが入っています。

### InfoPrint 40 のマニュアルと資料:

CD-ROM には、InfoPrint 40 のマニュアルと資料がたくさん収められています。文書形式は PDF フォーマット (Adobe Acrobat Portable Document Format) です。

### PAGES、PostScript、PCL5e のプリンター・ドライバー:

サポートするオペレーティング・システムは、ドライバーによって異なりますが、たとえば Windows 3.1、Windows

95、Windows 98、Windows NT、OS/2、AIX、HP-UX、SCO UNIX、Sun Solaris などです。ドライバーの一覧が CD-ROM に入っています。

#### ネットワーク・プリンター管理機能 (NPM):

ネットワーク管理者用のツールです。動作環境は Windows 95 と Windows NT です (英語版は Web、OS/2 でも動作しますが、日本ではサポートされません)。NPM には次の機能があります。

- ローカル・エリア・ネットワーク (LAN) に InfoPrint 40 を導入し、セットアップできるようにします。TCP/IP と Novell 3.12/4.X をサポートします。
- プリンターを監視し、ステータス情報を表示します。紙詰まり、トナー切れ、用紙切れなど、プリンターの状態がわかります。

NPM は、業界標準のシンプル・ネットワーク管理プロトコル (SNMP) を使っています。SNMP は、プリンターの管理情報ベース (MIB) にアクセスします。MIB はプリンターに内蔵されており、プリンターの情報 (構成情報など) を内部に持っています。

#### ネットワーク・プリンター資源ユーティリティ (NPRU):

NPRU を使うと、フォントやオーバーレー (PCL マクロ、PostScript オーバーレー) をプリンターの内部 (DRAM、フラッシュ・メモリー、ハード・ディスク) にダウンロードできます。NPRU は OS/2 上で動作します (英語版は Windows 3.1、Windows 95 でも動作しますが、日本ではサポートされません)。

#### IBM TCP/IP ネットワーク・ポート・モニター:

Windows NT 4.0 上で動作します。ネットワークに接続されているプリンターの状況がリアルタイムでわかります。印刷ジョブの状態も表示され、印刷が終わるとメッセージを受け取れます。ポート・モニターは、Windows NT 4.0 の印刷サブシステムに組み込まれて動作します。プリンターやジョブの状況は、Windows NT 標準のプリンター・ウィンドウで確認できます。Windows NT 4.0 上にプリンター・ドライバーを導入し、共有の設定を行えば、NT 以外の Windows コンピューターからでもプリンターの状況を確認できるようになります。

### **IBM LPR リモート印刷クライアント、バージョン 2.00:**

Windows 95 と Windows 98 で動作する LPR プログラムです。  
Windows 95、98 上のアプリケーションから、ネットワーク接続されたプリンターに TCP/IP で印刷できます。DOS コマンド・プロンプトで実行できる LPR プログラムも付属しています。  
LPR プログラムは RFC 1179 に準拠しています。

---

### **インターネットからのダウンロード・サービス**

InfoPrint 40 用のプリンター・ドライバー、ユーティリティー、プログラムなどの最新バージョンは、インターネットから入手できます。

ホームページ・アドレス

<http://www.ibm.co.jp/printer/> (日本語)

<http://www.printers.ibm.com/> (英語)